

医学系研究に関する情報公開文書

研究課題名	生産年齢層における生活習慣病と慢性腎臓病発症の検討
研究責任者	加藤 明彦
研究機関名	浜松医科大学医学部附属病院 血液浄化療法部
研究目的と意義	生活習慣病が慢性腎臓病の原因になることは知られているが、それらは 50 歳以上の母集団を対象とした研究である。したがって、生産年齢層 (20 歳以上かつ 60 歳未満) における生活習慣病と慢性腎臓病の発症については明らかでない。一般企業社員 (20 歳以上かつ 60 歳未満) の定期健康診断結果を統計解析して、生産年齢層における生活習慣病と慢性腎臓病の関係について検討する。本研究は、比較的若年者の慢性腎臓病の発症予防や企業社員に対する産業保健管理への貢献が期待される。
研究期間	西暦 2016 年 3 月 (倫理委員会承認後) ~ 2021 年 2 月
研究方法	<p>● 対象者：</p> <p>共同研究機関 (企業) に属する社員で、2009 年の定期健康診断受検時の年齢が 20 歳以上 60 歳未満の者。ただし、2009 年もしくは 2014 年の定期健康診断を受検していない者と 2009 年までに透析・腎移植治療を受けている者を除く。</p> <p>● 研究に使用する試料：</p> <p>(1) 定期健康診断結果 (2009 年~2014 年分)</p> <p>● 研究方法：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本研究は、後ろ向き観察研究である。 ・推算糸球体濾過量 (eGFR) の 5 年間変化量の変化と、各検査項目の 5 年間変化量との関係を線形回帰 (単回帰・重回帰) で解析する。 ・ 2009 年から 2014 年の間に慢性腎臓病を新規発症した群を用いて、慢性腎臓病新規発症の原因因子を探索する。 ・ eGFR 低下速度を抑えることが可能な因子を探索する。
問い合わせ先	〒431-3125 浜松市東区半田山一丁目 20 番 1 号 浜松医科大学医学部附属病院 診療科：血液浄化療法部 担当者：久間 昭寛 (兼 東海旅客鉄道株式会社 健康管理センター) TEL：054-285-1700 FAX：054-285-3628 E-mail：akihiro.kuma@jr-central.co.jp